

# 分譲MSに太陽光発電導入

## 道内初 日本グランデ「EV対応を標準仕様に」

マンションデベロッパの日本グランデ(本社・札幌市)は、11月27日に分譲開始する「クラソファール札幌山鼻」(40戸)に、道内の分譲マンションで初めて太陽光発電システムを導入する。11階建マンション(高さ33m)の屋上に28枚(5・32kW)のソーラーパネルを設置。共用部分の照明やエレベーターの消費電力などに活用する。パネルとパワーコンディショナは三菱電機製。



屋上に28枚のソーラーパネル

パネルを設置するのは最上階住戸の2カ所の吹き抜け部分と架台1カ所。33メートルの位置に太陽光パネルを設置するケースは道内でも珍しいが、「積雪期も強風で雪が飛ばされ、発電効率は戸建住宅より高(同社)と説明する。

共用部分の照明にLEDを採用、照明に要する消費電力の大半を太陽光発電で賄う。

1時間当たりのCO<sub>2</sub>削減量は約0・3kg、石油換算で約0・2ℓと試算。入居者の省エネ意識を高めるため、エントランスホールに発電量やCO<sub>2</sub>の削減量を表示するモニターを設置する。余剰電力

リフォーム			総計
窓	断熱材	バリアフリー	
8,024件	1,370件	1,412件	1万1,677件
9,817万5,000P	1億4,395万0,000P	2,968万0,000P	14億1,255万5,000P
14万4,423件	7,989件	3万2,011件	17万4,010件
8,863万3,000P	7億8,932万0,000P	8億2,201万0,000P	334億0,051万4,000P

れ内数だが、窓・断熱材とバリアフリーを併用してポイント活用する場合があるため、合計(ント)を超える申請があった場合、各リフォームのポイント数の合計からポイント上限超過

また、駐車場に電気自動車やプラグインハイブリッド自動車に対応した充電スタンドを設置。一部に充電コンセント付駐車スペースを完備する。

は北電に充電することから、通常のマンションに比べ、管理費を1戸当たり月額1000円程度低く設定できる見込み。

また、駐車場に電気自動車やプラグインハイブリッド自動車に対応した充電スタンドを設置。一部に充電コンセント付駐車スペースを完備する。

今後、同社が供給する分譲マンションすべてに太陽光パネル、充電スタンド等を設置、標準仕様とする。

「分譲マンションは完成後にパネルを設置するのは難しいが、今後は既存のマンションにも導入できるシステムを開発し、管理組合に提案していく

たい(同社)という。鼻の建築地は札幌市中央区南18条西9丁目。竣工は丸彦渡辺建設。

## BIS等認定試験の受験者募集

### 道建築技術協会 「更新講習も忘れずに」

(社)北海道建築技術協会(川治正則会長)は、今年度内に実施するBIS(断熱施工技術者)及びBIS-E(断熱施工技能者)認定試験等の受験者を募集している。

BISは、北国にふさわしい北方型住宅の建設を推進するため、断熱・気密・換気・暖房などの温熱環境に関する専門知識を持つ技術者・技能者を認定する資格制度。

同協会(07年度までは北海道住宅リフォームセンター)を認定機関に、89年から認定試験を実施。04年度からは断熱・気密工事の現場施工技能者を認定するBIS-E認定試験を行っている。

道は05年4月にスタートした新しい北方型住宅の登録制度で、設計はBIS、施工をBIS-Eの認定資格者が行うことを要件としている。今年度まで3年連続して、北方型住宅をベースにした高性能住宅づくりの提案が国土交通省の「長期優良住宅(旧超長期住宅)先導事業(旧先導的モデル事業)」に採択されたことから、同事業に参画した地場工務店の間で北方型住宅の登録要件となっているBIS等認定試験の受験者が増えている。

BIS認定試験の受験資格は、①建築士・建築施工管理技士・建築設備士・管工事施工管理技士・空調衛生工学会設備士いずれかの有資格者②建築士の受験資格を持つ者③断熱・気密・換気・暖房の設計・施工等業務に関して大学卒業後1年半以上、高校卒業後4年半以上、それら以外で7年以上の実務経験を持つ者のいずれか。

BIS-E認定試験

受験申込書の配布・受付は、同協会BIS認定事業部(札幌市中央区大通西5丁目、大五ビル6階)で行っている。電話011(251)2794。

BIS認定試験等の実施日程は次の通り。

◆BIS認定養成講習会

◇第1回▽日時11年1月18日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館(札幌市中央区北4条西3丁目)9階大ホール▽受付期間10年12月6日(月)～11年1月14日(金)

◇第2回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第3回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第4回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第5回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第6回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第7回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第8回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第9回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

◇第10回▽日時11年1月25日(火)午前9時30分から▽会場北海道建設会館9階大ホール▽受付期間10年12月6日

道内で10月末までに発の3種類が追加され、来

BIS